

安全にご使用いただくための点検のお願い

次のような症状や異常がある場合は、事故防止のため、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に、必ず点検・修理をご依頼ください。
☆ご自分で修理は、危険な場合がありますから絶対にしないでください。

- 電源プラグが変形したり電源コードに“ひび割れ”や“きず”がある。
- 触るとビリビリと電気を感じる。
- 乾燥時間が異常に長くなった。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- スイッチを入れても時々運転しないことがある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- ドラム内がさびている(白さびなど)。
- 据え付けが傾いたり、グラグラしている。
- 水漏れがする。
- その他の異常があるとき。

上記症状がなくご使用上支障がない場合でも2～3年位ご使用になりますと、外箱内部にほこりがたまりますので掃除や修理が必要な場合があります。安全にご使用していただくため、お買い求めの販売店に点検・掃除を依頼してください。

お客様メモ	購入店名	電話 (-)
後日のために記入しておいてください。		
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。	ご購入年月日	平成 年 月 日

日立家電販売株式会社

〒105 東京都港区西新橋2-15-12 電話 (03)502-2111

12 W0625

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2-15-12 電話 (03)502-2111

J9(HEC)

取扱説明書

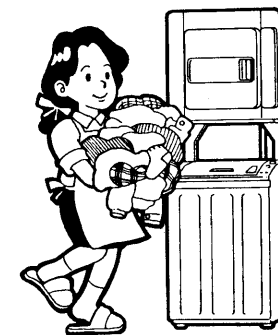
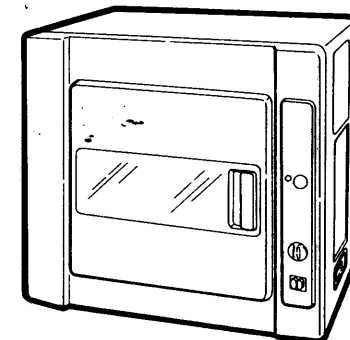
日立衣類乾燥機

HITACHI

上手に使うって上手に節電

形名 DE-B3522形

このたびは日立衣類乾燥機をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。



目次

特長	2
各部の名称とはたらき	2
付属品	
特に注意していただきたいこと	3
アース線を必ず取り付ける	
コンセントは専用として使用	など
乾燥の順序	4～5
1. 準備をします	
2. ドラムに入れドアを閉じます	
3. ヒーターの強さを選びます	
4. お好みの乾燥コースに合わせます	
5. 洗濯物を取り出して、後始末をします	
上手な乾燥のしかた	
乾燥時間の目安	
お手入れのしかた	6
糸くずフィルター、本体	
据え付けかた	7～9
据え付け場所について	
アース線の接続	など
修理を依頼される前に	10
仕様	10
別売り部品	
アフターサービスと保証について	11
一般家庭用以外の目的でご使用になる場合	11
安全にご使用いただくための点検のお願い	12

特長

衣類に合わせて2つの乾燥自動停止コース

衣類に合わせて2つの乾燥コースが選べ、湿度センサーのはたらきで、一定の乾き具合になったら自動的に運転を停止します。

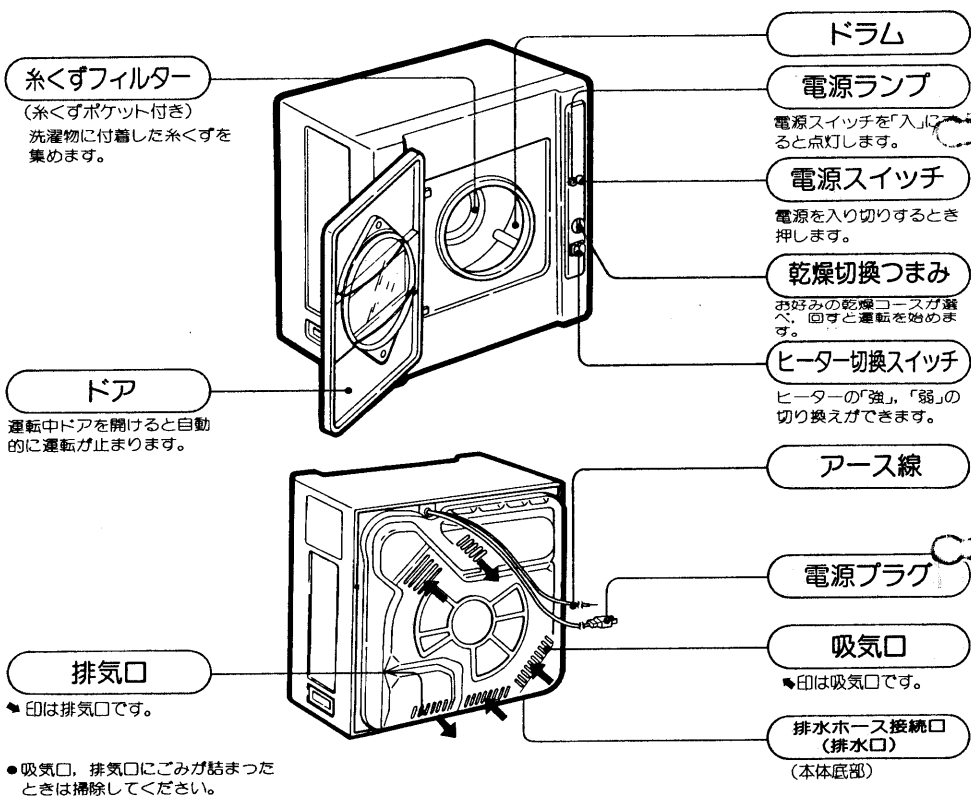
センサー標準

普通の衣類(アンダーシャツ・タオル・おしめなど)の乾燥

センサー入り

厚物・大物衣類(シーツ、タオルケットなど)・ジーンズなどの乾きにくいものの乾燥

各部の名称とはたらき

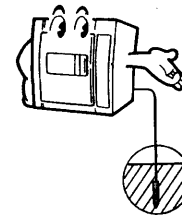


付属品



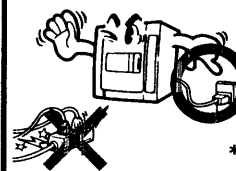
特に注意していただきたいこと

アース線を必ず取り付ける



*万一の感電事故を防ぐため必要です。「アース線の接続」(8ページ)をご覧ください。

コンセントは専用として使用

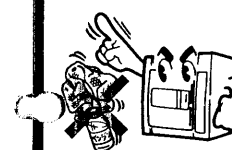


●がたつきのあるコンセント、傷んだコードは使用しないでください。

100ボルト
15アンペア以上

*加熱して火災になるおそれがあります。

絶対に乾燥してはならない衣類



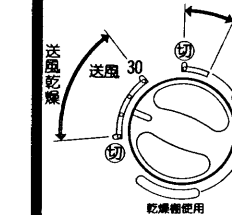
●油(食用油、機械油)、ドライクリーニング溶液、ベンジン、シンナーなどの付着した衣類。
●運転中、ベンジン、シンナーなどの引火物は近づけないでください。
*自然発火や引火するおそれがあります。

水をかけたり、しずくのたれるような衣類は入れない



●本体やドラムに水をかけないでください。
●しずくのたれるような衣類を入れないでください。
●ぬれた衣類を入れたまま放置しないでください。
*感電や故障の原因になります。

衣類は冷ましてから取り出す



●必ず「送風乾燥」をして衣類を冷ましてから取り出してください。

*万一、油の付着した衣類を乾燥したとき、油の酸化熱による衣類の自然発火ややけどを防ぐためです。

お子さまに注意を



*お子さまがドラムの中へ入ると危険です。

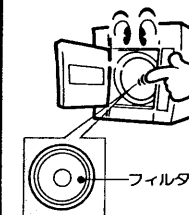
乾燥を避けたい衣類



●フール製品、毛布、皮製品
●縮みや形くずれのおそれがあります。
●綿、麻など他の繊維でも縮むものもあります。

*フィルターの目詰まりなどの原因になります。

フィルターを必ず取り付ける



*フィルターを付けずに運転すると故障の原因になります。

漂白剤などをご使用になったときは、十分にすすいでから乾燥を



●洗濯のとき、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。

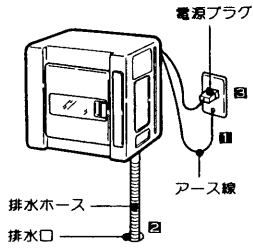
*洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥しますと、本体の寿命を早めます。

十分にすすいでください

乾燥の順序

据え付けかた(7~9ページ)をご覧になり、正しく据え付けてください。

1 準備をします



1 アース線が取り付けられていることを確認します。

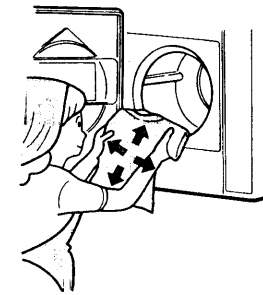
2 排水ホースを排水口に差し込みます。

●排水口へ排水できない場合は、バケツなどへ排水してください。

3 電源プラグをコンセントに差し込みます。

●15アンペア以上のコンセントを乾燥機の専用としてお使いください。

2 十分に脱水した洗濯物を1枚ずつ広げながらドラムに入れ、ドアを閉じます



●化繊と木綿、厚物と薄物などを分けて乾燥すると乾きむらが少なく、しかも効率よく乾燥ができます。

●洗濯物をドアにはさまないようにしてください。

●ライターやマッチなどの可燃物の抜き忘れがないか確認してください。

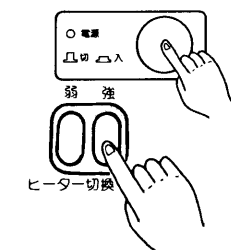
●導電性の粉(アルミニウム粉など)の付いた衣類の乾燥は避けてください。

*感電や故障の原因になります。

●ドアに無理な力を加えないでください。

*ドアの変形や故障の原因になります。

3 電源スイッチを「入」にし、ヒーターの強さを選びます



●電源ランプが点灯します。
*使用後は必ず「切」にしてください。

●ヒーターの強さを選ぶ場合はヒーター切換ボタンを押します。

強……普通の衣類
弱……化繊の薄物など

*普通の衣類でも電源のアンペア数が少ないときは弱で乾燥してください。

消費電力	強	弱
	1200W	700W
電 流	約12アンペア	約7アンペア

(室温30℃のとき)

*「送風乾燥」のときヒーター切換スイッチが「強」「弱」いずれの場合でもヒーターは入りません。

4 乾燥切替つまみを お好みの乾燥コースに合わせます

●乾燥切替つまみを回すと運転を始めます。

センサー乾燥…一般の衣類乾燥、および乾燥棚使用のとき

●お好みの乾燥コースで自動運転し、一定の乾き具合になったら自動的に停止します。

送風乾燥…本体や衣類の温度を下げたいとき

●乾燥途中でドアを開けると、衣類投入口の温度が高いことがありますので、ご注意ください。

●風運転をしないで、途中で衣類を取り出さないでください。

*衣類や本体が冷めていないため、衣類が自然発火したり、やけどをするおそれがあります。

コース	コースの選びかた
センサー標準	普通の衣類(アンダーシャツ、タオル、おしめなど)を乾燥するとき
センサー高入り	乾きにくい衣類(大物・厚物衣類、ジーンズなど)を乾燥するとき
乾燥棚使用	小物乾燥棚を用いて運動靴などを乾燥するとき(別売り部品、10ページ)をご覧ください

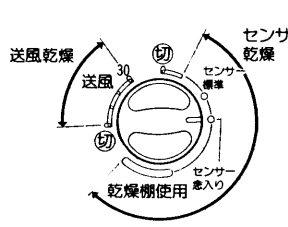
*「センサー標準」、「センサー高入り」に合わせたときは、湿度センサーがはたらいたあと乾燥切替つまみが動き、「センサー標準」で約30分、「センサー高入り」で約45分後に止まります。(つまみは、最初から少し動く場合もあります)

*「乾燥棚使用」に合わせ、小物乾燥棚をご使用のときは、数分で乾燥切替つまみが動き、乾き具合に関係なく、約90~120分運転して止まります。(つまみは、最初から動くときもあります)

*洗濯物の量が少ないときや厚手の衣類を乾燥するときは、乾きが足りない場合がありますので、乾燥切替つまみを「センサー標準」や「センサー高入り」の位置より多目に回しセットしてください。

*各コースとも最後の約8分間は、本体や衣類の温度を下げるため「送風乾燥」となります。

●ドアの内側に水滴が付くことがあります、故障ではありません。

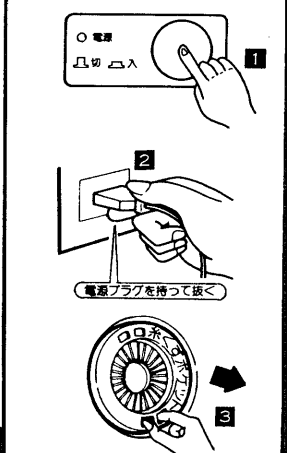


5 洗濯物を取り出し、後始末をします

●いろいろな生地のもを一緒に乾燥したとき、乾きむらがでることがあります。乾きが足りないものだけ、もう一度「センサー標準」コースで乾燥してください。

●取り出すとき、化繊から静電気を感ずることがありますので、心配ありません。

*静電気防止には、市販の静電気防止「ソフターシート」をお使いください。



1 電源スイッチを「切」にします。

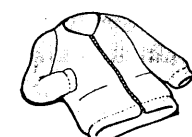
2 電源プラグをコンセントから抜きます。

3 糸くずがいっぱいになったら、糸くずフィルターを掃除します。(6ページ)をご覧ください。

*効率よく乾燥するためには、使用ごとのお手入れをお勧めします。

上手な乾燥のしかた

●ファスナーなどのある物は閉じて裏返しにして乾燥します。



*布傷みや異音を防ぎます。

●はじめに十分な脱水を
*乾燥時間が短くなり経済的です。

●しわを少なくするためには次の要領で乾燥します。

- 一度にたくさん入れず、少なめにします。
- 洗濯物は1枚ずつ広げ、おしめなどは4つ折りに入れて入れます。
- ドラム内に洗濯物を放置しておく、しわになるので早目に取り出してください。

●薄物、傷みやすい物やホックのついているブラジャーなどはナイロンネットに入れて乾燥します。



*薄い化繊やレース、ストッキングの布傷みやドラム内の温風出口にホックが引掛かるのを防ぐことができます。

乾燥時間の目安

乾燥時間は洗濯物の種類、脱水のしかた、気温などで変わります。

洗濯物の種類	生地の種類	1枚の重さ	1回の乾燥枚数	乾燥時間
ワイシャツ	混紡	約200g	18枚	90分
作業着上・下	混紡	約800g	4着	90分
おしめ	木綿	約50g	72枚	160分
アンダーシャツ	木綿	約150g	24枚	160分

●上の表は室温20℃、2槽式洗濯機で約5分間脱水し、ヒーター切換スイッチ「強」、「センサー標準」コースで乾燥したときの目安です。

●「弱」の場合は乾燥枚数が約半分のときの時間になります。

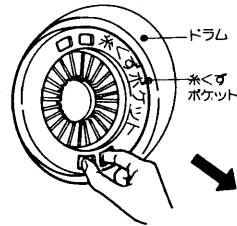
●乾燥時間は室温が3℃下がるごとに約1~2分長くなります。

●大物(シーツ)などは丸まったりして乾燥時間が長くなる場合があります。

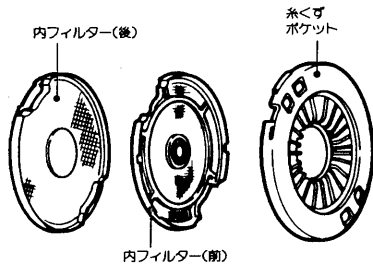
お手入れのしかた

糸くずフィルター 効率良く乾燥するために使用ごとのお手入れをお勧めします。

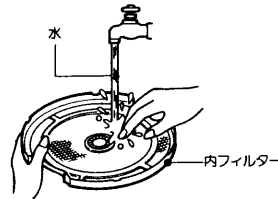
1 糸くずポケットを外します。



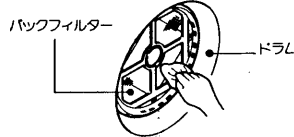
2 糸くずポケットから内フィルター(前)内フィルター(後)を外し糸くずを捨てます。



3 内フィルター(前), 内フィルター(後)が粉状のほこりで目詰まりしているときは、水道の水を流しながら手で表面をこするようにして水洗いしてください。



4 バックフィルターが粉状のほこりで目詰まりしているときは水を湿らせた柔らかい布でふいてください。



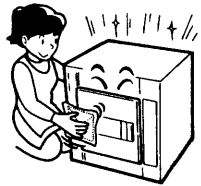
5 元どおりにセットします。まず、内フィルター(後)に内フィルター(前)を入れてから糸くずポケットの中にセットします。

ご注意

●糸くずをいっぱいにとめたまま使用すると、庫内の温度が上がり故障したり、外箱内部にほこりがたまり清掃、修理が必要になります。また、乾燥時間が長くなったり、糸くずがこぼれて洗濯物に再付着します。

本体

●開梱時にプラスチック部品にほこりがついている場合がありますが、倉庫保管時についたものです。柔らかい布でふき取ってください。また、使用中についた汚れも柔らかい布でふき取ってください。

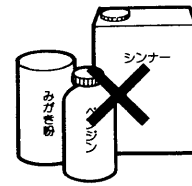


●ドアの内側に糸くずや水滴が付いているときは、柔らかい布でふいてください。

●吸気口、排気口(「各部の名称とはたらき」(2ページ)をご覧ください)にごみが詰まったときは掃除してください。

*掃除機で吸い取ると簡単に掃除できます。

●ベンジン、シンナー、クレンザーなどは使わないでください。



*変色や傷の原因になります。

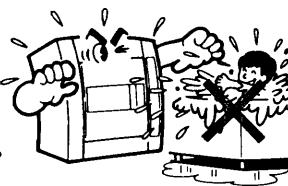
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

据え付けかた

据え付け場所について-床面が平らでしっかりした湿気の少ない場所を選んでください。

●浴室や風雨のかかる場所には据え付けしないでください。

*感電や故障の原因になります。



●直射日光が当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばには据え付けしないでください。

*本体内の温度が異常に高くなったり変形したりします。

●揮発性の引火物(ベンジンなど)や有機溶剤(シンナーなど)を扱う場所では使用しないでください。

*引火したりプラスチック部品が故障するおそれがあります。

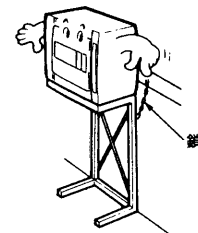
据え付けかたについて-別売りのスタンドまたは壁掛金具を使用します。

スタンドに取り付ける場合

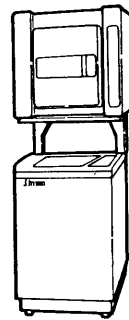
1 後方に倒れないように必ず壁のすぐ前に設置しスタンドを付属の鎖で壁などにつなぎます。

2 本体をスタンドに載せたあとスタンドに付属しているねじで固定してください。

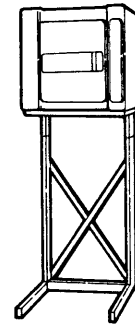
(詳しくは、スタンドの組立説明書をご覧ください)



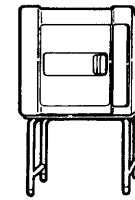
●ひたひたりスタンドDES-45に据え付ける場合



●のびのびスタンドDES-67,またはDES-70に据え付ける場合



●床置きスタンドDES-9に据え付ける場合



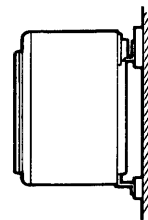
本体色が白系以外のときは、スタンドの前面のラベルを本体に付属のラベルにはり替えてください。

壁掛金具を利用して壁に取り付ける場合

1 壁掛金具DEW-5を使用します。

2 壁が100kg以上の重量に耐えることを確認してください。

(詳しくは、壁掛金具の取り付け用説明書をご覧ください。)

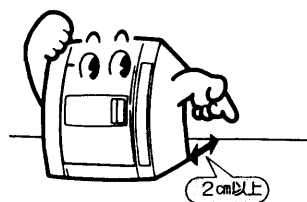


お手入れのしかた・据え付けかた

据え付けかた

換気と設置について

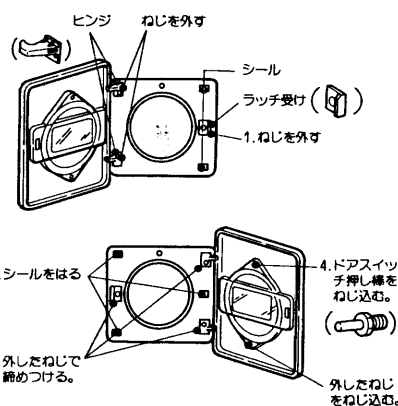
- 密閉した収納庫などでは使用しないでください。
- * 温風で収納庫内の温度が上昇し本体の温度が異常に高くなり、変形などの故障の原因になります。
- 使用中は、近くの窓を開けるか換気扇を回すなどをして換気を良くしてください。
- * 除湿タイプですので湿気はあまり出ませんが狭い部屋の場合などは湿度が上昇することがあります。また温風で室温が上昇します。
- 背面は壁などから2cm以上離してください。
- * 天井や左右の壁などからできるだけ離して設置してください。やむをえず近く設置する場合は除湿性能が低下しますので十分換気を行ってください。



ドアの付け替えかた

右開きにするときは次の順序で行ってください。

- 1 ヒンジとラッチ受けを固定している3本のねじを外します。
- 2 外したヒンジのねじ穴部へ本体にはり付けてあるシールをはがしてはり付けます。また、外したラッチ受けのねじ穴部には付属のドア交換シールをはり付けます。
- 3 ラッチ受けを左側、ドアを右側に外したねじで締めつけます。
- 4 ドアスイッチ押し棒とねじを外しそれぞれ上下入れ替えてねじ込みます。

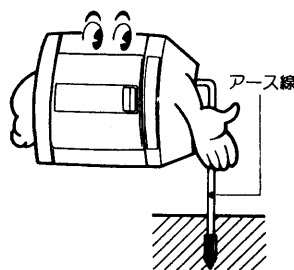


アース線の接続

- 万一漏電した場合の感電事故を防ぐため必要です。またアースのほか漏電遮断器の取り付けをお勧めします。
- アースおよび漏電遮断器に関する工事は専門工事（電気工事士による工事）が必要です。（取り付けは有料です。）

〔工事される方へ〕

- アースは第3種接地工事をしてください。既設のアース端子がある場合はアースが十分か確認をして接続してください。
- 本体にアース線（緑色）を付属しております。
 - アースおよび漏電遮断器の取り付けは、電気設備技術基準および内線規定に従ってください。



据え付けかた

排水ホースの取り付けについて

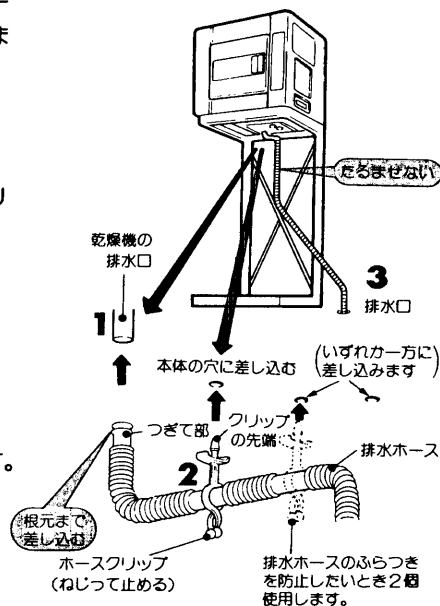
- 1 排水ホースのつぎて部を乾燥機の排水ホース接続口（排水口）の根元まで差し込みます。

- 2 ホースクリップで排水ホースをはさみクリップの先端を本体の穴に差し込みます。

- 乾燥機の排水口側に1個固定するだけで十分ですが排水ホースのふらつきを防止したいとき、2個使用します。

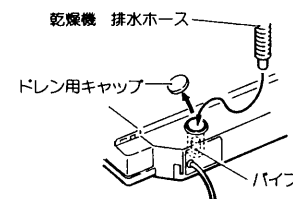
- 3 排水ホースの先端を排水口に差し込みます。

- 排水ホースが長いときは先端部を切り取ってたるまないようにします。
- * 途中にたるみがあると排水できず、本体から水漏れすることがあります。



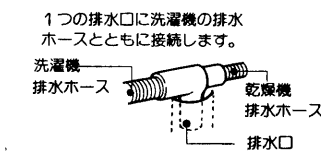
■洗濯機に排水ホースを接続する場合

洗濯機に直接排水ホースが接続できるものもありますので洗濯機の取扱説明書をご覧ください。



■排水口に洗濯機の排水ホースとともに接続する場合

別売りのL形排水継ぎ手をご使用ください。

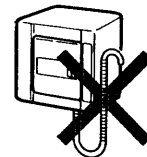


■排水口がない場合

バケツなどに排水してください。3.6kgの洗濯物を乾燥する場合、排水量は約1.6ℓです。

ご注意

- 排水ホースは必ず乾燥機の底面より低い位置に設置してください。
- * 凍結や機体内部からの水漏れを防ぐためです。



据え付けかた・換気と設置について
排水ホースの取り付けについて

修理を依頼される前に

●異常が生じたときは、修理を依頼される前に次の点検をしてください。

症状	点検するところ
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグが専用コンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●電源スイッチが「入」になっていますか。 ●ドアは完全に閉っていますか。
乾燥時間が長い 乾かないで止まる	<ul style="list-style-type: none"> ●乾燥量が多すぎませんか。 ●衣類の脱水をよくしましたか。 ●糸くずフィルターの掃除がしてありますか。 ●乾燥切替つまみが正しくセットしてありますか。 <p>(乾燥量が少ないときや厚手の衣類を乾燥するときは、乾きが足りない場合があります。乾燥切替つまみを「センサー標準」や「センサー急入り」の位置より多目に回しセットしてください。)</p>

●運転開始直後は、ドラム内の温度はあまり高くなりませんが、これは故障ではありません。
ドラム内の温度は洗濯物が乾燥するにつれて高くなっていきます。

仕様

●本製品は50Hz用、60Hz用の2種類があります。

乾燥方式	回転ドラム式温風乾燥				
	電源	100V, 50Hzまたは60Hzいずれが専用	消費電力 (W)	室温	強
乾燥容量	3.6kg (乾燥布重量)		30℃	1200	700
発熱方式	自己温度制御発熱体		20℃	1250	720
外形寸法	幅650mm×奥行451mm×高さ650mm	重量	5℃	1290	740
				23kg	

製品改良のため予告なく変更することがあります。

別売り部品

価格には消費税は含まれておりません。
(価格は平成元年8月現在)

びったりスタンドDES-45 洗濯機の背面に直接取り付けます。 標準価格 8,000円 (税別)	スタンドDES-67 標準価格 10,000円 (税別)	スタンドDES-70 標準価格 13,000円 (税別)	床置き用スタンドDES-9 標準価格 6,000円 (税別)
壁掛金具DEW-5 標準価格 1,850円 (税別)	L形排水つぎFF-2300-069 1つの排水口に洗濯機の排水ホースとともに接続します。 洗濯機排水ホース 乾燥機排水ホース 標準価格 600円 (税別)	小物乾燥棚DET-30 運動靴などを乾燥します。 標準価格 1,600円 (税別)	

アフターサービスと保証について

使用中に異常が生じたとき

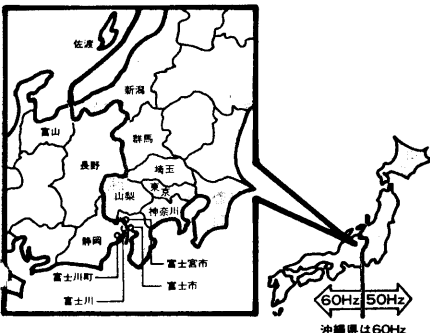
- 修理を依頼される前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、「修理を依頼される前に」(10ページ)の点検をしていただき、それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらないで、お買い求めの販売店にご相談ください。
- アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い求めの販売店か別紙(黄色用紙「日立家電品ご相談窓口一覧表」)のご相談窓口にお問い合わせください。

アフターサービスをお申し付けのとき、次の内容をお知らせください。

- 1形名 - DE-B3522
- 2症状 - できるだけ詳しく
- 3道順 - 付近の目印も

転居される時

- ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区(下図参照)へ転居される場合は、正常な使用ができなくなりますので、プーリなどの交換(有料です)を必ず行ってください。



保証について

- この商品は保証書付きです。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い求めの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

部品の保有期間について

- 当社はこの衣類乾燥機の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

理容院や美容院などでタオルなどの乾燥で、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、お買い求めの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。

* 短期間で部品の交換(軸受、ベルト、プーリ、シール、フィルターなど)や外箱内部にほこりがたまり、清掃、修理の必要な場合があります。

修理を依頼される前に仕様・別売り部品・アフターサービスと保証について(一般家庭用以外の目的で)